

2014年3月31日

次世代テレビの画面表示に関する当協会の考え方

一般社団法人電子情報技術産業協会
CE 部会

近年、テレビは単にテレビ放送波を受信し表示する機器から、多様化する視聴者のニーズに応じて、インターネットの情報はじめ、様々な提供者が配信するコンテンツやサービスを表示し、さらには近い将来実現する電子行政サービスなどを活用するための家庭用総合情報端末としての役割を持つに至っています。まさに次世代テレビの時代が到来しております。

また、テレビは国際的な商品であり、激しい国際競争の中でメーカー各社は世界共通の製品を開発しているところです。テレビの大画面化、超高精細化、高機能化、スマート化、マルチスクリーン化が急速に進展する昨今、もはやテレビはメーカーと放送事業者だけの関係では成り立たなくなっています。こうした背景を踏まえ、テレビの画面デザイン、機能、操作性などは、視聴者の要求に応えるため、メーカーが責任を持って商品企画・設計を行っていきます。

当協会は、デマや風評の拡大、人権侵害、詐欺や便乗商法に関わる危険、青少年保護の観点から望ましくない情報の回避など、視聴者の安心・安全については重要な課題であると理解しています。

今後とも、我が国のテレビ文化が健全に発展し、世界の潮流から取り残されることのないよう、あらゆる関係者と連携・協力して行くことが重要と考えています。